

⑤ 県取蔵美術品巡回展

福島県教育委員会では、昭和45年に県文化センター内に美術博物館を設置し、以来県出身者の優れた作品を中心に収集を続け、これら取蔵美術品は400点を越え県文化センター展示室において取蔵美術展として一般公開してきた。

しかし、県域が広いことから、より多くの県民に鑑賞してもらうため、昨年度よりいわき市と郡山市で巡回公開し、六千人の愛好者でにぎわった。

本年は須賀川市をはじめ、この秋完成した会津若松市文化福祉センター落成記念としてこの会場で開催するな

ど地域文化振興の一助として意義深い美術展となった。

ア 期日、会場

(ア) 昭和53年11月9日～12日 須賀川市体育館

(イ) 昭和53年11月22日～26日 会津若松市文化センター

イ 展示数

日本画18点、洋画25点、彫塑10点、工芸美術8点、書8点

(2) 芸術文化活動の促進

① 県芸術祭

ア 主催行事

行事名	期日・時刻	会場	内容	
開幕行事	9月10日	福島市公会堂	●開幕式典 ●開幕舞台公演 琵琶演奏(錦心流総伝 樋口主水)、三曲演奏、飯坂・喜多方祭囃子の協演、民謡(NHKのど自慢日本一 橋本千代子、尺八 二瓶進)等の構成による舞台公演 <入場無料>	
	13時30分			
県北おかあさん合唱祭	9月17日	川俣小学校体育館	県北方部おかあさん合唱団13団体の出演による演奏会。 特別出演 飯野町混声合唱団 月館中学校合唱団 川俣高等学校合唱団 <入場無料>	
	12時30分			
民謡大会 —歌いつがれてきたふるさとの民謡—	10月8日	保原町体育館	●信達地方を主とし、ふるさとに歌いつがれてきた民謡の数々。 ●出演 県北桃也会 桃媛会 堀内流 大西会 和生会 信達民謡協会 <入場料 300円>	
	13時			
みんなで歌おう	11月2日	安達東高等学校 針道校舎体育館	古閑裕和、丘灯至夫を招き、県北地区児童生徒及び一般住民の参加による合唱祭。 <入場無料>	
	13時			
三曲演奏会	11月12日	二本松市文化センター	郡山・琴古・生田・山田の各流の賛助を得、県三曲連盟加盟各社中より総勢100名の出演。 <入場料 500円>	
	13時			
美術展覧会	9月16日～22日	本宮町中央公民館	日本画・洋画・書の公募展。展示作品数約110点。 <入場無料>	
	9時～19時			
	11月2日～5日	梁川町体育館	●日本画・洋画・書・彫塑・写真の5部門の公募展。展示作品数約500点。 ●応募方法 10月2日～14日に出品申込 問合せ先 梁川町教育委員会 <入場無料>	
10時～17時				
文学祭	俳句大会	10月15日	福島県文化センター	●講演 講師 鷹羽狩行(俳人協会幹事) ●選者 県内有力俳人34名 <投句料 500円(2句1組)>
		10時		
	短歌大会	10月15日	福島市市民センター	●講演「斎藤茂吉の風土」講師 真壁 仁(「地下水」主宰) ●参加作品の講評 講師 森岡貞香(「石畳」主宰) <投稿料 300円(1首につき)>
		11時		
川柳大会	10月15日	福島県文化センター	●講演「近代川柳について」講師 今野空白(「川柳社人社」代表) ●選者 吾妻柳郎 鈴木六角 佐藤良子 伊藤昭七 高橋巷風 小橋一郎 熊田桜崖 佐々木政信 <参加料 1,000円>	
	10時30分			
詩祭講演と朗読のつどい	10月29日	福島市市民会館	●講演「旅・文学・愛」講師 秋谷 豊(日本現代詩人会前理事長) ●県内詩人10人程度の作品の朗読と合評。 <入場無料>	
	10時			
民俗芸能発表会 —ふるさとのまつり—	11月5日	白沢村民体育館	下大石の獅子舞(霊山町大石下組青年団) 高田の太々神楽(二本松市高田八幡神社楽人会) 石井の田植踊り(二本松市石井芸能保存会) 本宮の祭囃子(本宮町安達太良神社奉賛会) 白岩の太々神楽(白沢村浮島神社太々神楽保存会) <入場無料>	
	10時			
趣味の総合展覧会	10月19日～22日	桑折町福祉センター	●人形、はり絵、木彫、皮工芸など10部門の公募展。 ●応募方法・受付期間 9月1日～30日・出品料 200円 ●詳細問合せ 桑折町教育委員会内「県芸術祭係」Tel (024582) 2111番 <入場無料>	
	9時～17時			
いけばな諸流展	10月6日～8日	国見町体育館	一葉式、草月流、池の坊、龍生派、梶井の宮御流、小原流、松風花道会の七流の県北方部代表者の作品約70点を公開展示。 <入場無料>	
	9時～17時			